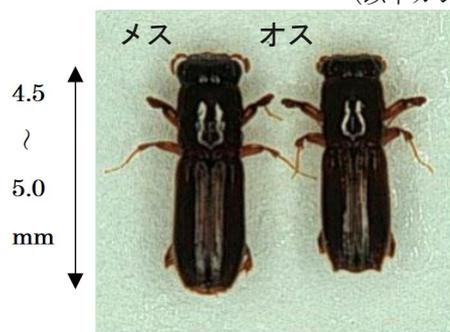


# ナラ枯れ被害の 情報提供にご協力下さい



※1 一般社団法人日本森林技術協会 福沢朋子 氏提供

カシノナガキクイムシ  
(以下カシナガ)



※体長はわずか4.5~5.0ミリの程度

「森林総合研究所関西支所より」

ナラ枯れとは、  
カシノナガキクイムシが媒介するナラ菌によって  
コナラ・ミズナラなどが枯れる伝染病です。

- 令和2(2020)年度以降、栃木県の県南部を中心に被害が拡大していることから、今後の被害拡大に注意が必要です。
- 被害の拡大を防ぐために、ナラ枯れ被害の疑いがある樹木を見かけたら、市役所・町役場、または環境森林事務所等までご連絡下さい。

〈お問合せ先〉

・お住まいの市役所・町役場

- ・ 県西環境森林事務所 電話：0288-21-1178
- ・ 県東環境森林事務所 電話：0285-81-9001
- ・ 県北環境森林事務所 電話：0287-23-6363
- ・ 県南環境森林事務所 電話：0283-23-1441
- ・ 矢板森林管理事務所 電話：0287-43-0427

栃木県環境森林部森林整備課森づくり担当  
〒320-8501 栃木県宇都宮市埜田1-1-20  
TEL 028-623-3296  
E-mail: shinrin-seibi@pref.tochigi.lg.jp

# ナラ枯れ被害の特徴

- ・ コナラやミズナラの高齢化した大径木に多く発生します（稀にクリ・クヌギ・シイ・カシにも）。
- ・ 根元に大量のフラス（虫のフンと木くず）がたまります。
- ・ 8月頃に葉が赤褐色に変色します。



# ナラ枯れ発生のメカニズム

